

経営比較分析表（令和4年度決算）

岡山県総社市 国民宿舎サンロード吉備路

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	建物延面積 (㎡)	宿泊定員数 (人)	
該当数値なし	該当数値なし	6,095	113	

客単価 (円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合 (%)
11,733	代行制	40.5
パリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率 (%)	Wi-Fi設置
無	89.8	有

グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 【】 令和4年度全国平均



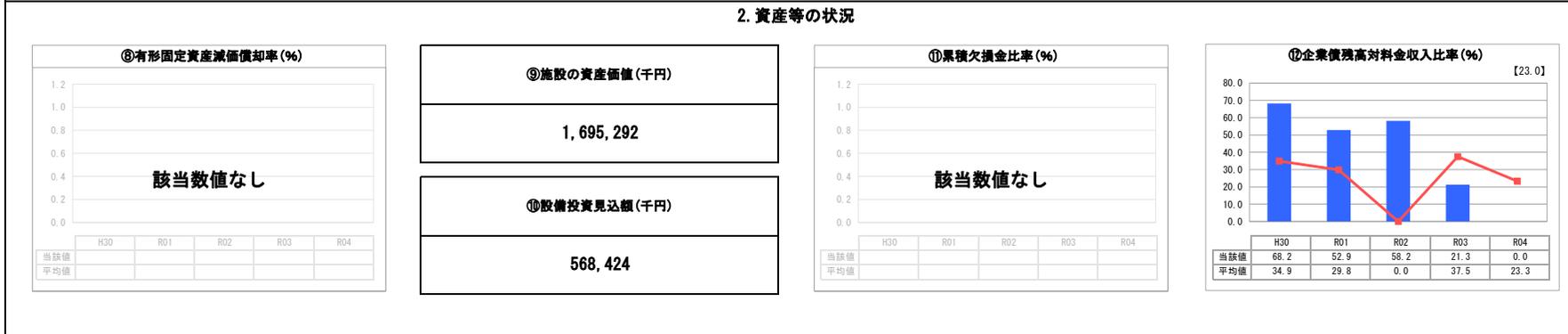
分析欄

1. 収益等の状況について
 ②、③→新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊者数の減少が顕著であったR2年度、R3年度からの収益の改善があり、一般会計からの繰入金が減少した。
 ④、⑥、⑦→新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊者数の減少が顕著であったR2年度、R3年度からの回復傾向が見られ、R1年度を上回る宿泊者数を確保できた。しかしながら、光熱費の上昇、物価高等に伴う営業費用が膨らみ、営業利益はR1年度の約1/4となった。

2. 資産等の状況について
 R4年度の主なものとしては、中央監視装置の更新、吸収冷温水機1号機の更新、予備用温泉湯湯ポンプ等の購入を行った。R5年度でオープンから20年を迎え、今後ますます設備の老朽化への対応が必要となってくることから、R4年度に施設の劣化状況調査を行った。この調査結果を踏まえ、計画的な設備の更新修繕等を行っていく。

⑨企業債残高対料金収入比率
 →令和4年度で企業債の償還が終了したことにより当該値は0となった。

3. 利用の状況について
 当該施設の宿泊者数実績は、
 H30年度 29,659人
 R1年度 27,079人
 R2年度 16,294人
 R3年度 17,111人
 R4年度 27,933人
 →新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊者数の減少が顕著であったR2年度、R3年度からの回復傾向が見られ、R1年度を上回る宿泊者数を確保できた。



全体総括
 新型コロナウイルス感染症の拡大による宿泊者数の減少等に伴う収益の減少から回復傾向がみられたが、光熱費の上昇、物価高等に伴う営業費用が膨らみ、営業利益の確保が非常に難しくなっている。
 部屋料金等の改定や指定管理者の協力の元、魅力的な宿泊プランにより利益の確保を目指す。
 今後は、経営戦略の策定・見直しをすすめ、将来的に一般会計からの繰入金への依存度を下げ、特別会計の安定的な運営に取り組んでいく。
 また、R5年度でオープンから20年を迎え、今後ますます設備の老朽化への対応が必要となってくることから、計画的な設備の更新修繕を行うとともに、限られた予算の中で施設の魅力を上げるような投資も行っていくたい。